

厚生・産業常任委員会 県内行政調査

1 調査日 平成 28 年 11 月 22 日（火）

2 調査の概要

(1) むさっ子食堂（近江八幡市末広町）

内閣府が発表した平成 27 年版子ども・若者白書によると、直近の子どもの貧困率は 16.3%と過去最悪となっている。特に、ひとり親世帯の貧困率は 54.6%と、大人が 2 人以上いる世帯と比べて非常に高い。

このような中、地域で孤立している子どもたちの居場所づくりとして、「滋賀の縁創造実践センター」の協力のもと、NPO 法人や社会福祉法人等が、子どもたちの夕食の世話をはじめ、宿題、読書、遊戯等、安心して過ごすことができる「淡海子ども食堂」を草の根で開設・運営している。

本委員会では、近江八幡市武佐学区にあるむさっ子食堂を訪れ、スタッフとして運営に携わっている方々から、子ども食堂立ち上げの背景や子どもたちを取り巻く環境、運営上の課題等について調査を行った。

